

ICT 教材・機器 活用事例

学部	高等部	学年・グループ	1年	教科	自立活動
授業名(单元名)		キーボードを用いて文字を入力する			

①ICT を活用した個別最適な学び

活用場面	活用方法	子どもの様子(成果・課題等)
○自立活動 タイピング練習 生徒 A:ローマ字入力 生徒 B:かな入力	①タイピング練習をする。 A:PC サイトのマイタイピングの「ひよこでも出来るタイピング練習講座」で練習する。 B:Word でかな入力の練習をする。 ②Word で文書を作成し、印刷する。 ・漢字プリントの打ち込み(漢字の学習) ・ポスターや新聞の作成 ・手紙の作成	A:覚えられるまで黙々と取り組み、3か月程でローマ字をほとんど入力できるようになっていた。 B:普段頑張って取り組んでいる漢字プリントを Word に打ち込み、分からない漢字も PC の変換機能を活用して調べることができていた ・作成した文書を印刷して教室に掲示したり、友だちに見せたりする姿があり、自信に繋がっていた。

②実践を振り返って

【工夫した点】

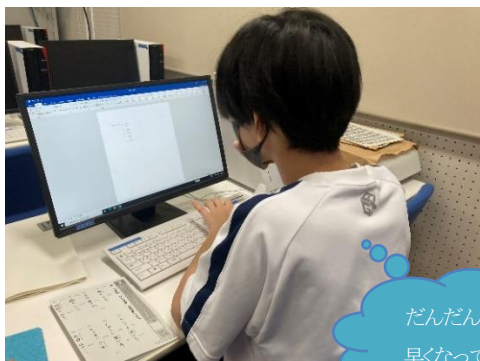
- ・生徒の実態から、入力方法や作成するツールを考え、それぞれのペースで実践を行った。
- ・ローマ字入力、かな入力が出来るようになってきた段階で、それを活かして取り組める Word での文書作成に切り替えたことで出来るようになったことが目で見えてわかり、自信につながるようにした。

【活用の成果】

- ・ローマ字入力やかな入力は、出来るようになると様々な活動で生徒自身が活用できる1つの手段になる。そのため、調べ学習やポスター作成など、様々な場面で「できるようになったこと」を活かすことができ、活動の幅が広がった。

【今後に向けた課題】

- ・ローマ字入力やかな入力を活用できる場面で、発揮できるようにサポートしていく。
- ・出来たことが実感できると、自信や次のやる気に繋がるので「やってみたい!」「出来るようになりたい!」という好循環を生み出すための1つのツールとして、今後も ICT を活用していきたい。



だんだん打つのが
早くなってきたぞ!



どの漢字かな?